

2024年 12月 29日 《年末感謝礼拝》

主 日 礼 拝 午前8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 石井 洋子姉

賛 美 聖歌292番「今日まで守られ」  
～御手の中で～

詩篇23篇

聖書朗読 詩篇9篇1～10節

特別賛美 大和カルバリー聖歌隊

メッセージ 「主に感謝せよ、そのいつくしみは  
とこしえに絶えることがない」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌502番「わが主はまことの牧者」

賛 美 ～明日はどんな日か～〔献金：和田姉・政枝姉〕

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～生ける限り～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆  
《今週のお知らせ》

☆本日は年末感謝礼拝です。今年一年の感謝を心より主にお捧げ致しましょう！

★2025年初詣礼拝は、水曜日午前11時～。新年のみことばメッセージです。

☆その他の週日の集会は、①明朝6時：早天祈禱会。②土曜夜8時：準備祈禱会。

★来週日曜は新年礼拝。午後は聖書の学び。(司:石井兄/祈:白川兄/献金:千鶴子姉・渡辺姉)

〔予告〕1/12(日)：聖餐式/執事会 1/27(日)：聖歌隊

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [12/29-1/5] ☆☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	黙示録 11-15	16-18	19-22	マタイ1/ 創世1-2	2/ 3-5	3/ 6-8	4/ 9-11	5:1-26 /12-14
チェック	○○○○○	○○○	○○○○	○/○○	○/○○○	○/○○○	○/○○○	○/○○○

## 「主に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」

～主に感謝することが人生の勝利の秘訣～

「わたしの生きていく限りは必ず恵みとあわれみとがわたしを追いかけてきます。」

[2024年のみことば] 詩篇23篇6節

本日は2024年の年末感謝礼拝です。この一年の皆様にとっての感謝は何でしょうか？

我が家では、二人の娘がそれぞれ進学し、長女は上京し、神奈川にある大学へ、次女は上田市内の高校に進学しました。それらの新しいチャレンジを通して、二人がそれぞれ成長してきたことを感謝しています。教会としては、教会の斜め前の土地が正式に契約されて、教会の土地となったこと、また、何と言っても、この12月のクリスマスに長年お祈りしていた和田兄が洗礼をお受けになると言う出来事がなされたことです。

もちろん、苦しい事、大変なことも起こりましたが、それらすべてのことが神様の御手の中で、なされていることを自覚し、「すべての事について、感謝しなさい！（1テサロニケ5章18節）」というみことばに対して「アーメン（その通りです）！」とお答えする者です。

「主に感謝すること」は、旧約聖書時代は、戦闘の真ん中でも大切にされました。

歴代志下20章、ヨシャパテがユダの王でした。ある時、ユダの国に向かって、モアブ人とアンモン人たちが連合して、大群になって襲って来ました。そんな時、ヨシャパテは恐れて、神の御前に出て祈り、全国民に断食祈禱をするように要請し、人々は集まって、心を一つにして、神を求めました。「…われわれはこのように攻めて来る大軍に当る力がなく、またいかにすべきかを知りません。ただ、あなたを仰ぎ望むのみです（12節）」。すると、会衆の中に預言者がいて、彼の上に神のことばが与えられました。「この大軍のために恐れてはならない。おのいてはならない。これはあなたがたの戦いではなく、主の戦いだからである。…この戦いには、あなたがたは戦うには及ばない。ユダおよびエルサレムよ、あなたがたは進み出て立ち、あなたがたと共におられる主の勝利を見なさい。恐れてはならない。おのいてはならない。あす、彼らの所に攻めて行きなさい。主はあなたがたと共におられるからである（15-17節）」。それをきいたヨシャパテは主の前にひれ伏し、民と共に主を礼拝しました。翌朝、戦場に向かう時、王は恐れる民を励ましました。「あなたがたの神、主を信じなさい。そうすればあなたがたは堅く立つことができる。主の預言者を信じなさい。そうすればあなたがたは成功するでしょう。（20節）」。その後、戦場に向かっていきましたが、まず、戦闘員ではなく、讚美隊を編成し、「主に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない」と賛美させました。すると、主ご自身が伏兵を用意されて、立ち向かわせてくださいました。すると、敵同士が同士討ちを始めて互いに滅ぼし合って、主の勝利を見ることとなったのです。

神の民であるユダの民だけがこんな戦い方をしました。神を信じる者の生き方を教えられます。私たちが人生の戦いを覚える時、まず、主を礼拝し、このお方が私たちの人生を最善に導かれることを信じて、「主に感謝せよ！」と主に感謝をお捧げして前進していくのです！